

3 社会全体で学びを進める

(1) 家庭・地域での学びの充実

一斉連絡システムの活用

各種行事の案内（中止を含む）や不審者情報の発信、学級閉鎖・休校等の連絡を行うため、保護者向け**一斉メール配信システム**を導入しています。



教育に関する情報発信



市内小中学校や教育委員会が実施する行事等について、事前に報道各社に資料提供をすることで、**各種メディアを通じた情報発信**に努めます。

また、**各小中学校のホームページを充実**させ、学習の様子や行事予定等を積極的に発信します。

インターネット利用によるトラブル未然防止

インターネットの利用に起因する詐欺や性犯罪などの事件、トラブルから子どもを守るため、**家庭教育学習の機会**を提供するなどの取組を進めます。



地域協働合校（ちいききょうどうがっこう）の実施

平成10年度からスタートした「地域協働合校」は、学校・家庭・地域が、あらゆる教育資源（地域文化や歴史）を生かし、**未来を担う子どもと健全な育成を願う大人が世代を超えて知恵を出し合い、すべての人が輝くまちづくり**をめざしています。

また、「**地域コーディネーター（地域学校協働活動推進員）**」を教育委員会が委嘱し、配置することにより、学校と地域住民がつながる“地域とともにある学校”づくりを一層推進します。



学生ボランティアの活用



学生の教育ボランティア活動を通じて、児童生徒や学校教育等への理解を深め、社会貢献や教職への意欲を培うとともに、各教科等に関する指導の補助をはじめ、学校における様々な教育活動の円滑な実施に寄与しています。また、学生ボランティア登録者向けの「草津市ミニ教師塾」を開催し、児童生徒理解を深めたり、学校現場での実践に活かせる模擬授業を行ったりしています。

地域ボランティア等による学校支援の充実



子どもの登下校時や校内での安全を守る「**スクールガード**」、中学生の部活動を支える「**部活動指導員**」、学習を支援する「**学生ボランティア**」「**学校図書館運営サポーター**」など、地域のボランティアによる学校支援の充実を図っています。

学習ボランティア（ゆうゆうびと）の育成と活用



学習活動を支援し、さまざまな学習をサポートする個人や団体の情報を登録提供する「**草津市ゆうゆうびとバンク（学習ボランティア登録情報）**」を作成し、市民の学びや知識・経験を生かした社会参加を促すための学習ボランティアの育成を図るとともに、学校や地域の地域協働合校等で活用しています。

(2) 生涯学習・スポーツの充実

こども環境会議の推進



将来の地域社会を担う子どもたちを中心として、「交流・つながりの深まり」「達成感」をテーマに、子どもと大人が環境について議論し合う場として、**草津市こども環境会議**を開催しています。草津市の枠を超えて、小学生や中学生、企業、団体等がお互いの環境活動を紹介して交流したり、会場の参加者みんなで環境について話し合う環境井戸端会議を行ったりしています。



生涯スポーツ活動の支援

「草津市民スポーツレクリエーション祭」や、「チャレンジスポーツデー」など、子どもから高齢者まで、誰もが参加できるスポーツイベントを開催することで、身近にスポーツに親しむことができる機会の充実を図るとともに、スポーツを通じた市民の健康づくりと世代間の交流が深まるよう取り組んでいます。



社会体育施設の整備・充実

誰もが快適にスポーツができるよう、**社会体育施設の適切な管理運営**を行うとともに、第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会に向けて、競技会場となる**社会体育施設等の必要な整備・改修**を行います。



I 学校教育充実プログラム ムとは 4 歴史と文化を守り育てる

(1) 文化・芸術の振興

II 草津の子どもたちの今！ 文化・芸術活動の支援・充実



学校において、優れた文化に触れることで、子どもたちの文化・芸術に対する理解を深めるとともに、文化・芸術に関する興味や関心を育むため、**鑑賞や創作・体験の機会**の充実に取り組みます。

(2) 文化財の保存と活用

III 草津市がめざす教育 IV 草津の学校 教育の強み ふるさと意識を高める取組の推進



ふるさと意識と郷土愛の醸成のため、草津の歴史や文化財について、**史跡草津宿本陣や草津宿街道交流館**をはじめとする「ほんもの」に触れて学ぶ機会を作っています。現地での見学のほか、両館の学芸員による出前授業も行っています。

また、地域の愛着と理解を深めるために、社会科の学習では、副読本「わたしたちの草津」を活用しています。

